

【講師割引申込用紙】

※ この申し込み用紙は切り離さず、そのままお送り下さい。FAX：03-5740-8766
 ※ 弊社HP (https://johokiko.co.jp/) よりお申し込み頂く場合は備考欄に 講師割引番号「K-315」 を記載して下さい。



<講師割引適用について>

- ・割引額は通常受講料金(税別)より、1名ご参加の場合 10,000円引き、2名以上参加の場合 通常の同時申込割引から更に1名につき 2,000円引きとなります。
- ・割引の適用条件としては、本申込用紙にてfax申し込みされた方、弊社HPにて講師割引番号を記載の上、お申し込みを頂いた方に限らせていただきます。また場合によっては講師にご確認を取らせていただく場合がございますので、その点ご了承下さい。
- ・その他割引との併用はできません。

- ★社会情勢の変化もあり更に重要度増す“輸出管理”の全体像を掴む!
- ★関連法規の概要や法令順守のポイントから、該非判定書・パラメータシート・インボイスなど輸出管理/手配に必要な書類と実務上の勘所まで詳解。
- ★米国の輸出規制 (EAR) への対応や中・韓の動向など最新トピックスも織り交ぜながら解説します!

『輸出管理』入門セミナー

～管理職はもとよりエンジニアや営業も必須! すぐに役立つ輸出管理と輸出手配の基礎知識～

●講師 オフィス橋本 代表 橋本 武 先生

●日 時 2019年12月6日金曜日 10:30-16:30 ●受講料 1名47,300円(税込(消費税10%)、資料・昼食付)
 ●会 場 [東京・大井町]きゅりあん *1社2名以上同時申込の場合、1名につき36,300円

輸出管理は軍事転用可能な最先端の技術や装置が、国際社会の安全を脅かす国家やテロリスト等の手に渡ることを防ぐための仕組みです。昨今、安全保障をめぐる課題が深刻化してきている一方、グローバル化にともない中小企業を含む多くの企業では輸出入なくしてビジネスは考えられなくなっており、輸出管理の徹底がより一層求められてきています。適切な手続きを経ずに輸出した場合には、会社のみならず個人も処罰の対象となることがあります。正しく輸出管理をおこなうためには輸出に直接携わる担当者のもとより、管理職や営業、エンジニアも十分に輸出管理を理解している必要があります。本講座では、輸出管理の基礎から実務、輸出の手配、注意すべきポイントなど、実際の例を交えて幅広い情報を提供いたします。

1. 輸出管理の概要 ～関係法令の構成～

- 1) 輸出の流れ
- 2) 輸出に関する各種の規制
- 3) 安全保障貿易管理の必要性
- 4) 国際輸出管理レジームの概要
- 5) 輸出管理規制の対象
- 6) 安全保障貿易管理制度の全体像
 - 輸出貿易管理の法体系 - 安全保障貿易管理規制の枠組み
 - ホワイト国と国連武器禁輸国
- 7) リスト規制とは? - 貨物・技術のマトリクス表について
- 8) キャッチオール規制とは? - 外国ユーザーリストについて
- 9) 積替規制と仲介貿易・技術取引規制
- 10) 違法輸出に対する罰則、違反事例

2. 輸出管理の運用 ～法令遵守のためのプロセス～

- 1) 輸出審査手続の流れ
- 2) 該非判定とは?
- 3) 取引審査とは?
- 4) 出荷管理とは? (技術提供を含む)
- 5) 輸出許可申請
- 6) 輸出者等遵守基準
- 7) 法令遵守のための内部規程 (CP) の整備
- 8) 包括許可制度
- 9) 立入検査

3. 輸出管理の実務 ～必要書類の作成と輸出審査～

- 1) 該非判定
 - 該非判定の注意ポイント - 輸出貿易管理令別表第1
 - 輸出貿易管理令別表第1及び外国為替令別表の規定に基づき貨物又は技術を定める省令
 - 貨物・技術のマトリクス表
 - 該非判定帳票 (項目別対比表とパラメータシート) - 非該当証明書
- 2) 技術の該非判定
- 3) 例外規定 (特例) - 少額特例、無償特例、技術の特例
- 4) 取引審査とその注意点 - 用途チェック、需要者チェック、明らかガイドライン
- 5) 輸出管理体制の構築例 参考) 違法輸出に対する罰則、法律体系まとめ

4. 米国の輸出規制 ～米国法における輸出管理規則～

- 1) 米国の輸出管理関連法規
- 2) 再輸出規制 (域外適用) とは?
- 3) 米国政府による制裁
- 4) CCLとECCN
- 5) EARに基づく輸出規制の判定の流れ
 - EAR規制対象品目か? - ECCNがあるか? - 再輸出許可が必要か?
 - 許可例外が適用できるか? - 一般禁止事項4～10に抵触するか?
 - 報告の義務
- 6) 再輸出許可申請方法
- 7) 日本の法令との比較

5. 輸出手配の実務 ～商品、サンプル、展示会用機材、修理品などの輸出～

- 1) 輸出の流れ (出荷から受け取りまで)
- 2) 輸出の手配 (国際宅配業者、フォワーダー、乙仲、通関業者)
- 3) 輸出に必要な書類
- 4) 運送状 (Waybill, Air Waybill, AWB)
- 5) インボイス (Invoice) ～ HSコード、インコタームズ
- 6) パッキングリスト (P/L)
- 7) 特別な許可証またはその他の書類
- 8) 危険物の輸出 (リチウム電池)
- 9) 輸出許可通知書
- 10) 輸出関連書類の保存
- 11) サンプル品、展示会用機材、不良品修理品
- 12) ATAカルネ
- 13) ハンドキャリー
- 14) 仲介貿易 (三國間貿易) ～ドロップシッ
- 15) 税関による事後調査

6. 最新動向 ～米中、韓国に関する動向など～

<質疑応答・個別質問・講師との名刺交換>

WEBでの検索は→「情報機構 AC191205」

講師割引申込

本講座料金(税別)より ¥10,000 引き
 2名以上参加 更に¥2,000 引き

セミナー名	『輸出管理』入門セミナー			開催日	12月 6日
会社名	住所	〒			
所属・役職	TEL	FAX			
受講者	e-mail	上司氏名	e-mail		
備考欄					
今後ご希望の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> 不要					

<申込要領>

以下ご了承の上、お申込み下さい

- 1.お申込確認後、受講券、請求書、会場の地図等をお送りいたします(申込者数が最小催行人数に達していない場合、開催決定まで受講券等の発送を見合わせて頂く場合がございます)
- 2.受講料のお支払いは、原則として開催日までにお願いいたします。後日になる場合は予定日をご明記ください。当日会場でのお支払いも可能です。
- 3.申込後、ご都合により講習会に出席できなくなりました場合は、代理の方がご出席ください。止むを得ず欠席の場合、弊社事務局宛に下記迄ご連絡下さい
 ※※原則、お電話での受付は致しかねます※※
 (受付時間9:00-17:00) 連絡先→ req@johokiko.co.jp
 弊社からの受領確認メールを持って受付完了とさせていただきます(弊社からのメールが翌営業日中迄にない場合はお手数ですがご一報下さい)。
 以下の規定に基づき、料金を申し受けます。
 ※開催日から逆算して(土日・祝祭日除く)
 ・講座3日前～4日前での欠席ご連絡: 受講料の70%
 ・講座当日～2日前での欠席ご連絡: 受講料の100%
- 4.原則として銀行振込の場合領収証は発行致しません。振込手数料はご負担下さい。
- 5.最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございますがご了承下さい。

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 policy@johokiko.co.jp